

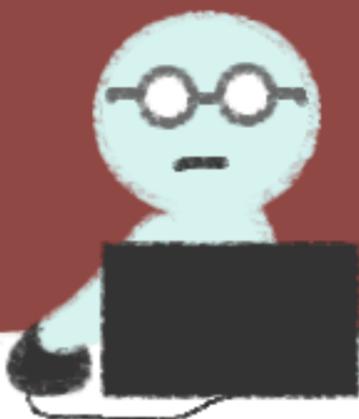
# 文献は、オンライン文献管理ツール **RefWorks** で

## ササッと収集 パパッと整理 しちゃいましょう。

読んだ論文の情報を簡単に整理できたらいいのにな。



ゼミの必読論文リストを作って、ゼミの仲間と共有したい。



論文の執筆って、参考文献リストを書くのに手間がかかる。



### RefWorks なら、とても簡単！

文献データベースの検索結果から必要な文献だけを選んだら、あとは **RefWorks** へとダイレクトインポート。あっという間に文献リストが作れます。保存できるレコード数は無制限です。PubMed など一部のデータベースについては、**RefWorks** から直接検索し、結果を取り込むこともできます。

取り込んだ文献は、フォルダを作って分類したり、細かい情報やメモを追加したりと、ご自分のお好きなように整理・カスタマイズが可能です。

### RefWorks なら、共有できる！

フォルダごとに公開・編集制限を選ぶことが可能です。

学内外の共同研究者と文献リストを共有して共同編集をしたり、授業やゼミの必読論文リストを作成して学生に公開したりなど、様々な活用方法が考えられます。

限られた範囲だけでなく、Web 上で全世界に向けて公開もできます。研究成果リストを **RefWorks** で作成し、公開するという使い方もできます。

### RefWorks なら、手間いらず！

**RefWorks** には、取り込んだ文献の文献データを、投稿雑誌の規定する参考文献書式に加工し、出力できる機能を備えています。

搭載されている雑誌のフォーマットはなんと 1250 誌以上！

これで、論文執筆時の参考文献リスト作成の手間が、大幅に省けます。

また、Microsoft Word を利用する場合 **RefWorks** と連動し、文献データを引用形式で自動的に組み込むことが可能な「Write-N-Cite」機能もあります。

### ★ 『RefWorks 講習会』を開催します！（先着 30 名）★

日時：2009 年 6 月 3 日（水）13:00 - 14:30

場所：附属図書館 3 階 講習会室

申込：京都大学図書館機構 HP > 資料検索 > RefWorks(文献管理) からアクセス！



<https://www.refworks.com/refworks/>

RefWorks に関するお問い合わせ：京都大学附属図書館 電子リソースチーム

TEL: 075-753-2618

E-MAIL: ejdb@kulib.kyoto-u.ac.jp